allcinema

今宵、フィッツジェラルド劇場で（2006）

A PRAIRIE HOME COMPANION

メディア 映画
ジャンル コメディ　ドラマ
製作国　アメリカ
色彩　Color
時間　105分
初公開日 2007/03/03
公開情報 ムービーアイ＝東京テアトル

【キャッチコピー】
最後のラジオショウが終わるとき、
新しいドアが開く

【解説】
　2006年11月20日、惜しまれつつこの世を去った巨匠ロバート・アルトマン監督の遺作となったシニカルでハートウォーミグな群像ドラマ。実在の人気ラジオ番組「プレイリー・ホーム・コンパニオン」をモチーフに、番組の名物司会者ギャリソン・キーラー本人が手がけた脚本を豪華キャストで映画化。長年続いた公開ラジオショウがついに最終回を迎え、様々な思いを胸にステージに立つ出演者それぞれの悲喜こもごもの人生模様が、哀感とユーモアを織り交ぜつつ、アルトマン監督ならではの軽妙な語り口で鮮やかに綴られる。
　ミネソタ州セントポールのフィッツジェラルド劇場。毎週土曜の夜、ここで長年に渡って公開生中継が行われてきた人気ラジオショウ「プレイリー・ホーム・コンパニオン」。この日も収録を前に、出演者たちが次々と楽屋入りする。下ネタいっぱいのカウボーイシンガー、ダスティ＆レフティ、ベテランシンガー、チャック、カントリー・デュオのジョンソン姉妹。妹ヨランダは娘のローラも同伴させていた。一方、番組の保安係ガイは、劇場に現れる謎めいた美女の噂を口にする。そんな中、今宵も司会者ギャリソン・キーラーのいつもと変わらぬ名調子で番組はスタートした。実は、テキサスの大企業によってラジオ局が買収されてしまい、これが最後の放送になることが決まっていた。しかし、キーラーはなかなかそのことをリスナーに切り出せなかった…。

【クレジット】

監督	ロバート・アルトマン	Robert Altman	
製作	デヴィッド・レヴィ	David Levy	
	トニー・ジャッジ	Tony Judge	
	ジョシュア・アストラカン	Joshua Astrachan	
	レン・アーサー	Wren Arthur	
原案	ギャリソン・キーラー	Garrison Keillor	
	ケン・ラズブニク	Ken LaZebnik	
脚本	ギャリソン・キーラー	Garrison Keillor	
撮影	エド・ラックマン	Ed Lachman	
プロダクションデザイン	ディナ・ゴールドマン	Dina Goldman	
衣装デザイン	キャサリン・マリー・トーマス	Catherine Marie Thomas	
編集	ジェイコブ・クレイクロフト	Jacob Craycroft	
音楽監督	リチャード・ドウォースキー	Richard Dworsky	
出演	メリル・ストリープ	Meryl Streep	ヨランダ・ジョンソン

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

リリー・トムリン	Lily Tomlin	ロンダ・ジョンソン
ギャリソン・キーラー	Garrison Keillor	ギャリソン・キーラー
ケヴィン・クライン	Kevin Kline	ガイ・ノワール
リンジー・ローハン	Lindsay Lohan	ローラ・ジョンソン
ヴァージニア・マドセン	Virginia Madsen	デンジャラス・ウーマン
ジョン・Ｃ・ライリー	John C. Reilly	レフティ
マーヤ・ルドルフ	Maya Rudolph	モリー
ウディ・ハレルソン	Woody Harrelson	ダスティ
トミー・リー・ジョーンズ	Tommy Lee Jones	アックスマン
メアリールイーズ・バーク	Marylouise Burke	ランチレディ
Ｌ・Ｑ・ジョーンズ	L.Q. Jones	チャック・エイカーズ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.